

七名中二十名ヲ輯首セル為メ職五側結束崩レントスル
傾向ヲ示シ来レルカ應援組合幹部ノ激勵ニヨリ争ジテ
持久戦ヲ續ケ居レリ既報後ノ状況左記ノ如シ

記

一 職五側ノ動靜

罷業職五等ハ連日午前九時頃ヨリ争議同承部ニ集合
時々労働歌ヲ高唱シテ氣勢ヲ昂ゲ塔備負ニ必ヲ五場
附近ニ移シテ五場ノ意嚮ヲ探リ其間余興ヲ為シテ午
后五時頃散會スルヲ例トセルガ客月三十一日應援組
合負成山ニ部 吉岡豊太郎 田中小水部 中川文太
部ノ外小石川大井大島ノ各支部ヨリ四名會謀携帶來
棟セル為メ何レモ激勵頑強ヲ試ミタル上争議同負全

部ヲ引率シテ田端八幡神社ニ参詣成山ニ部ヨリ祈願
文ヲ朗讀争議ノ快勝ヲ祈リ帰途組合旗ヲ掲揚シテ示
威運動ノ拳ニ出デントセルヲ以テ取締警備官ニ於テ
解散ヲ命ジタリ

二 交渉經過

前報所述ノ如ク昨一日午前十一時ヨリ會社事務室ニ
於テ争議同側田中小水部 岩内善作 成山ニ部等應
援組合幹部 會社側事務小山藏太郎 岸護士高友林
平等會見職五側ヨリ會社ノ解雇通告ヲ否認シ要求同
題ニ話頭ヲ送メントセルガ高友林等ハ解雇ノ理由ヲ
説明スルニ止マレルヨリ岩内善作亦彼職歎願ヲ高調
セルニ遂ニ交渉決裂正午職五側代表ハ辞去セリ